



気軽に相談しよう

子育ての悩み、どこに相談したらいいの？

子育てには多くの不安や疑問があると思います。そんなときはお気軽にご相談ください。

妊娠をしたけど
どうすればいいの？

▶保健福祉センターへ
(P28)

気軽に育児相談を
したいんだけど...

▶子育てコーディネーターへ(P18)

こどもの発達が
気になる...

▶こども発達
センターへ(P32)

保育所や幼稚園の
入園相談がしたい

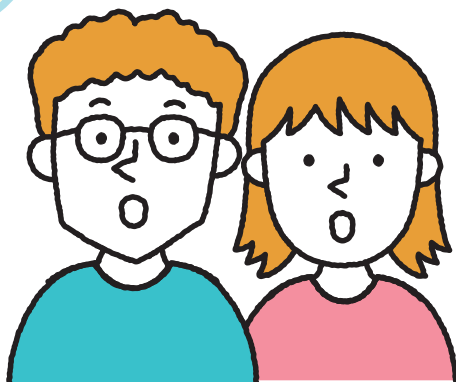
▶利用支援コン
シェルジュへ(P47)

子どもとどう接して
いいかわからない

▶こども家庭
センターへ(P30)

ひとり親が利用できる
制度が知りたい

▶ひとり親家庭等への
各種支援へ(P94)



育児等についての相談

保健福祉センター

市外局番047

保健師、栄養士、歯科衛生士が、母子の健康や育児、歯の健康や栄養についての相談を受け付けています。

施設名	所在地	電話番号
中央保健福祉センター	竹ヶ花74-3	☎366-7489
小金保健福祉センター	小金2ピコティ西館 3階	☎346-5601
常盤平保健福祉センター	五香西3-7-1ふれあい22 2階	☎384-1333
常盤平保健福祉センター 六実保健室	六高台3-70	☎384-2583



親子すこやかセンター

市外局番047

保健師、社会福祉士、助産師が、妊娠から子育て期にかかわる様々な疑問や不安の相談に応じています。

施設名	所在地 ※	電話番号
親子すこやかセンター中央	中央保健福祉センター内	☎366-7766
親子すこやかセンター小金	小金保健福祉センター内	☎346-6066
親子すこやかセンター常盤平	常盤平保健福祉センター内	☎384-8020

※各保健福祉センターの所在地については、保健福祉センターの表を参照してください。

子育て支援センター

子育て支援センターでは、担当保育士が育児についての相談を受け付けています。ホームページからのメール相談も受け付けています。

子育て支援センターはP20へ

子育てコーディネーター

おやこDE広場・ほっとる一む・子育て支援センターには、市認定の子育てコーディネーターがいます。子育ての相談を受けたり、多様な子育て支援サービスを紹介したり、適切な子育て支援機関につなぐお手伝いをしています。各施設で相談できますのでお声がけください。

子育てコーディネーターはP18へ

市民健康相談室

市外局番047

保健師が妊娠中や子育て中の母子の健康や育児についての相談を受け付けています。母子健康手帳の交付や親子すこやかプランの配付も行っています。

施設名	所在地	電話番号
本庁市民健康相談室(松戸市役所本館1階)	根本387-5	☎366-1111(代表)
常盤平市民健康相談室(常盤平支所内)	常盤平3-30	☎387-2131(支所代表)
小金市民健康相談室(小金保健福祉センター内)	小金2ピコティ西館3階	☎346-5601(直通)
小金原市民健康相談室(小金原支所内)	小金原6-6-2	☎344-4151(支所代表)
六実市民健康相談室(六実市民センター別館1階)	六高台3-70	☎384-2525(直通)
馬橋市民健康相談室(馬橋支所内)	馬橋179-1馬橋ステーションモール4階	☎345-2133(直通)
新松戸市民健康相談室(新松戸支所内)	新松戸3-27	☎343-5111(支所代表)
矢切市民健康相談室(矢切支所内)	三矢小台3-10-5	☎362-3181(支所代表)
東松戸市民健康相談室(東松戸支所内)	東松戸2-14-1	☎703-0606(直通)

気軽に相談しよう

家庭についての相談

こども家庭センター

問 竹ケ花74-3 中央保健福祉センター3階 こども家庭センター ☎047-366-3941 FAX.047-366-3901
mckodomosoudan@city.matsudo.chiba.jp

児童虐待や子育ての不安など、18歳未満の子どもに関する相談を受け付けています。学校や保育所等の関係機関と連携しながら、継続的に必要な支援を行います。お子さまからの相談も受け付けています。ご相談者の秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。

受付時間 平日9:00～17:00

- 感情的に子どもに接してしまう
- 育児に自信がない、つらい、悩む
- 仕事で夜間、家にいるのが子どもだけになってしまう

オンライン相談
受付中
詳細はこちら▶



ヤングケアラー相談

問 竹ケ花74-3 中央保健福祉センター3階 こども家庭センター
ヤングケアラー相談専用ダイヤル ☎047-701-8600

「ヤングケアラー」とは、家族の介護、その他日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者のことです。年齢に合わない責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。こども家庭センターでは、ヤングケアラー本人やその家族、関係機関など、どなたからでも相談を受け付けています。悩みや不安、お困りごとについてお気軽にご相談ください。

受付時間 平日9:00～17:00

詳細はこちら▶



女性相談

問 竹ケ花74-3 中央保健福祉センター3階 こども家庭センター ☎047-366-3955 FAX.047-366-3901
mckodomosoudan@city.matsudo.chiba.jp

女性相談支援員が女性のお悩みや心配ごとなどの相談をお受けします。相談は無料です。
また、相談された方の秘密は守られます。

相談内容 夫等からの暴力・暴言(DV)、離婚問題など

受付時間 平日9:00～17:00 ※オンライン相談受付中

子どもへの虐待についての相談先

地域の人たちが子どもを見守り、応援することは子どもを虐待から守る大きな力になります。
虐待してしまう・虐待を見つけた・虐待かな?…こんなときに相談してください。

施設名	電話番号	相談時間
松戸市役所こども家庭センター	☎047-366-3941	平日9:00～17:00
千葉県柏児童相談所	☎04-7131-7175	平日9:00～17:00
子ども家庭110番(中央児童相談所内)	☎043-252-1152	24時間・365日受付
児童相談所虐待対応ダイヤル	☎189	24時間・365日受付

※危険が迫り、緊急と思われる場合は110番へ

親族でないお子さまと同居している方へ

問 ☎047-308-7210

児童福祉法第30条第1項に基づき、第四親等内の児童以外の児童(18歳未満)と同居している場合は、同居児童の届出が必要な場合がございますので、こども家庭センターへお電話ください。手続き及び面談の日程調整をさせていただきます。

担当課 こども家庭センター

住所 竹ヶ花74-3 中央保健福祉センター3階

お子さまの居住実態や所属を確認するための取り組み

問 こども家庭センター ☎047-366-3941 FAX.047-366-3901

mckodomosoudan@city.matsudo.chiba.jp

松戸市にお住まいのお子さまの所在等の確認のためアンケート調査や職員がご自宅を訪問することがあります。本調査へのご協力をお願いいたします。健康診査等は、お子さまの発育・発達をみる大切な機会です。ぜひ受けましょう。

児童家庭支援センター オリーブ

問 ☎047-340-1151 ☎047-340-1153

児童虐待・DV・子育て不安など、子どもや家族の相談を受け付けています。

受付時間 9:00~18:00(月、水、木、金、日曜日※祝日もあいてます)

住所 根木内145

民生委員・児童委員・主任児童委員 問 福祉政策課 地域福祉担当室 ☎047-366-3019

生活上の悩みや子どもの問題などについて、地域の身近な相談員として行政や関係機関とのパイプ役になっています。

青少年相談

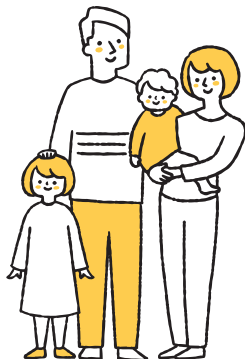
問 ☎047-384-7867

青少年の悩みや我が子のことで困っていることなど、家庭教育相談員が電話・来所で相談に応じています。

対象 小学生~青少年(20歳未満)、本人もしくは保護者

受付時間 9:30~17:00(火~土曜日)

住所 常盤平西窪町12(常盤平児童福祉館内)



こどもの発達についての相談

こども発達センター

問 健康福祉会館2階(松戸市五香西3-7-1) ☎047-383-8111

こどもの発達について、心配や不安がある場合に、相談を受け付けています。相談内容に合わせて、医師や専門スタッフが診療・療育を行います。診療・療育は予約制です。ケースワーカー宛にお電話ください。

障害児についての相談

基幹相談支援センター

問 中央基幹相談支援センターCoCo(松戸市上矢切299-1 総合福祉会館2階) ☎047-308-5028
常盤平基幹相談支援センターふれあい(松戸市五香西3-7-1 健康福祉会館1階) ☎047-388-6225
小金基幹相談支援センターおんぷ(松戸市小金442-14 秋山ビル3階) ☎047-712-2112

基幹相談支援センターでは、障害のある方(子ども)とご家族などが抱えている不安や課題などをお聴きし、一緒に解決するための支援を行っています。

ひとり親家庭についての相談

ひとり親家庭相談

詳しくはP94～P98へ

問 松戸市役所新館9階子ども未来応援課内 ☎047-366-7347

ひとり親の就労(仕事)や自立、生活全般に関する悩みに専門の相談員が応じます。

受付時間 平日9:00～17:00(祝日・年末年始を除く)

※予約優先制となりますので、まずはお問い合わせください。



離婚前後の相談

離婚前後の養育費相談・親子交流支援

問 子ども未来応援課 ☎047-366-7347

養育費の継続的な受け取りと適切な親子交流の支援や情報提供など、離婚前後の生活全般のご相談を、相談専門の支援員がお受けします。

受付時間 平日9:00～17:00(祝日・年末年始を除く)

※予約優先制となりますので、まずはお問い合わせください。



離婚時の養育費等に関する法律相談(弁護士相談)

問 子ども未来応援課 ☎047-366-7347

離婚する際に生じる養育費等の法律関係に関する相談をお受けします。

※養育費等に関する事前相談を実施後、弁護士相談の可否を決定します。

受付時間 平日9:00～17:00(祝日・年末年始を除く)

※事前相談は予約優先制となりますので、まずはお問い合わせください。





なないろ歯科クリニック NANAIRO Dental Clinic

感染症対策に 力を入れています

診療台やドアノブの消毒を徹底し、
各部屋に空気清浄機を導入して
います

幼稚園教諭の資格を持つ
スタッフが常駐しています

広々キッズスペースあり！

おもちゃ交換台や子ども用トイレは
もちろん、子ども用治療椅子も
あります

マイナス 1 歳から 100 歳まで
歯に困らない人生を



駐車場 5 台・第2駐車場 16 台・駐輪場もあります



家族みんなで通える歯医者です



お気軽にご相談ください！

院長 七條 優理子 理事長 七條 正清



047-710-7711

松戸市小金原5-29-3

【診療時間】 9:00~18:00

【休 診 日】 木曜日・日曜日・祝日



気軽に相談しよう

赤ちゃんに
いいこと
いっぱい!

子育てをサポートする
おじいちゃんおばあちゃんへ!



みんなで子育てのコツ



30年くらい前と比べると子育て環境や赤ちゃんのお世話の仕方が大きく変わってきています。みんなで子育てするには、お互いに理解し合うことが大切。今と昔の違いを知り、上手にお付き合いをしていきましょう。

1 多くの手で子育てするメリット

孫



- ・たくさんの交流で経験が豊かに。
- ・家族にゆとりができ、ゆったりと接してもらえるため、情緒面が安定する。

父母



- ・体も心も余裕をもって育児ができる。
- ・育児経験者から育児のコツを学べ、安心できる。
- ・仕事がしやすくなる。

祖父母



- ・孫の日々の成長、かわいいしぐさに癒される。
- ・手助けが必要な時に、サポートし合える家族関係が築ける。

2

いっしょに考えよう! 子育てサポートを頼むとき・頼まれるとき

じいじ・ばあばへ



今どきのママパパの悩み

現代は昔に比べて、共働き世帯が多くなりました。仕事をしている夫婦は、子育てと仕事の両立に悩み、専業主婦(夫)は日々の暮らしの中で孤独感に悩むこともあります。

サポートするときのポイント

- ママパパの子育て方針を聞いてみよう。
- 今と昔の子育ての違いを知ろう。
- 必要以上に手や口を出さない。
- 「あれはやった?」と先まわりしない。

パパ・ママへ



今と昔の生活スタイルの違いは…

昔の日本は三世代家族が多く、祖父母はもちろん近所の人たちもいっしょに子育てしていました。子育ての仕方は育児書ではなく、まわりの人に教えてもらうのが当たり前でした。

サポートをうけるときのポイント

- 昔の生活や子育てについて知ろう。
- 頭ごなしに「古い」と決めつけない。
- 祖父母の年齢や体力も気にかけて。
- 当たり前ではなくいつも感謝の気持ちを。

昔



抱っこ

抱っこしすぎると抱き癖がつく。

母乳・ミルク

・ミルクは子どもが肥満になる。
・みんな母乳が出るものだと思っていた。

離乳食

・はじめは果汁からスタート。
・お風呂の後は白湯で水分補給。

むし歯予防

大人が使ったスプーンを共有する



体温調整

・風邪を引かせないように一枚多めに着せよう。
・エアコンを使ったら風邪をひく。

トイレ
トレーニング

・早くおむつから卒業しよう。
・〇歳を過ぎたらトレーニングしよう。

今



子どもは抱っこで安心し、愛着が育まれます。求められたら**たくさん抱っこ**しましょう。

様々な理由で母乳を与えられない人もいます。母乳がミルクに関わらず、**無理なくゆったりと授乳**でできることが大切です。

・すりつぶした**おかゆ**からスタート。
・おかゆに慣れてきたら野菜と果物にもチャレンジ。
・離乳食開始まで、水分補給は**母乳やミルクでOK**。

大人の唾液に含まれるむし歯菌が子どもの口に入る恐れがあるので、食器を共有したり、大人が口をつけた食べ物を与えるのは避けましょう。

・厚着に気を付けましょう。**首や背中に汗をかいていたら「暑い」**のサイン。
・**暑いときはエアコン**を使用し、熱中症を防ぎましょう。

・始めるタイミングは**子どもの成長に合わせて**。「おしっこ出る」の事前報告や、便座に座る・水を流す等の動作ができるなど、心身の準備も必要です。

おじいちゃん
おばあちゃんへ
育児サポートを
お願いする
パパママへ

大切なお子さんを預かるおじいちゃんおばあちゃんにも緊張や不安があります。サポートをお願いするときは、具体的に何をお願いしたいかをしっかり伝え、サポートをしてもらったら「ありがとう」を忘れずに！

